令和4年度

能美市ジュニアボランティアクラブ

チャレンジ記録

社会福祉法人能美市社会福祉協議会

令和４年度能美市ジュニアボランティアクラブ

目　的	次世代を担う小学生に対し、福祉体験を通して、福祉やボランティアの意識を持つきっかけとして実施します。また親子で共に体験する形態をとることで、家族間の会話から、優しい心や思いやりの心を持つことの大切さに気づくよう進めます。さらにボランティア実践者や福祉の専門職の方々と共に活動することで、地域福祉に対する理解と関心が高まることにつなげます。
実施時期及び回数	令和４年１０月～12 月　土曜日　計４回　　（詳細は P.2 日程表参照）
内　容	「構成」 市内小学生 1～6 年生とその保護者の方を対象とします。（公募） 「活動概要」 ジュニアボランティアクラブは単独での活動ではなく、既存のボランティアグループや各種団体・福祉施設の方々と連携をとり、地域の中で行われているボランティア活動について、理解を深めるために共に活動します。 人々との交流を深めながら、地域の一員としての自覚を持ち、地域のいろいろな活動に積極的に参加できるよう意識を高めます。 ①ボランティア活動についての基本を学びます。 みんなが暮らしやすい地域ってどんなことか考えます。 福祉施設の取組みや障がいのある方の思いを学びます。 ②障がいのある方と一緒に手作り作業を行い交流します。 ③高齢者疑似体験や車いす体験をします。 ZOOM を使い、福祉施設の利用者の方々と交流します。 ④障害者週間事業に協力します。 歳末たすけあい街頭募金に取り組みます。 今年度のボランティア体験を振り返ります。 （詳細は P.2 日程表参照）

令和４年度能美市ジュニアボランティアクラブ日程表

回数	活動日時	上段　＜会 場＞ 下段　お話ししてくれた人・ 教えてくれた人	ボランティア活動の内容	参加人数
①	10月29日(土) 10:00～10:30	＜能美市ふれあいプラザ＞ 能美市ボランティア・ コミュニティ活動支援センター	説明会・オリエンテーション	10組 20人
	10:30～10:40	能美市ボランティア連絡協議会 会長　中田　紀子　氏	「ボランティア」ってなあに？	
	10:40～10:50	第４次能美市地域福祉活動計画 こころに寄り添い合う 人づくり委員会 委員長　津田　康則　氏	みんなが暮らしやすい地域って どんなことだろう？	
	10:50～11:30	社会福祉法人　泰耀 サンサポートさらだ サブエリアマネージャー　東藤　歩　氏	地域にある福祉施設の取組みを知ろう 障がいのある方の思いを知ろう	
②	11月12日(土) 10:00～11:30	＜能美地域活動センターはまかぜ＞ 社会福祉法人　なごみの郷 支援部長　高田　茂　氏 施設利用者の方々	障がいのある方々のお仕事を知ろう 一緒に手作り作業を体験してみよう！	10組 23人
③	11月26日(土) 10:00～10:55	＜能美市ふれあいプラザ＞ 社会福祉法人　湯寿会 生活相談員　小西　好範　氏 施設利用者の方々	高齢者疑似体験や 車いす体験をしてみよう 高齢者施設の利用者の 方々と交流してみよう	10組 21人
	10:55～11:30	押し花インストラクター 岡田　節子　氏、米田真知子　氏	押し花カード作り ～利用者の皆さんに届けよう～	
④	12月10日(土) 10:00～11:05	＜根上総合文化会館＞ 福祉施設やボランティアの方々	障害者週間事業のイベントに 協力しよう 歳末助けあい街頭募金活動	10組 20人
	11:10～11:30	能美市ボランティア・ コミュニティ活動支援センター	みんなで体験をふりかえろう！	

申 込 者 数　：親子１１組　２５人

延べ参加者数：親子４０組　８４人（全４回）

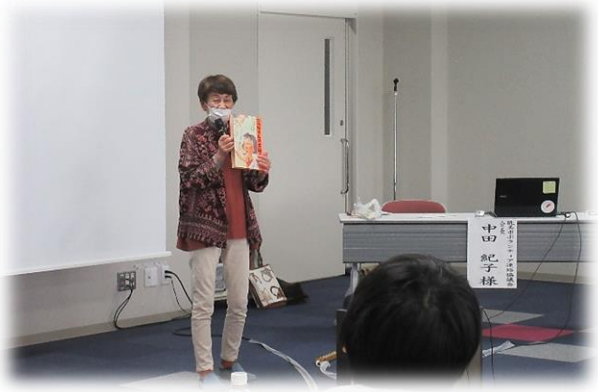
活動日時	会　場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
①10月29日（土）10:00～10:30	能美市ふれあいプラザ	説明会オリエンテーション	能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター	親子１０組２０人

みんなで、じゃんけんとフルーツバスケット！
楽しく自己紹介できたよ！！

参加者の感想

- フルーツバスケットが楽しかった。（浜小１年：中森　夢乃）
- クラブ活動のことをいっぱい知れて嬉しかった。（湯野小１年：田路　恒久）

活動日時	会　場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
①10月29日（土）10:30～10:40	能美市ふれあいプラザ	「ボランティア」ってなあに？	能美市ボランティア連絡協議会 会長　中田　紀子　氏	親子１０組２０人



能美市ボランティア連絡協議会 会長 中田 紀子氏より、
「ボランティア」の意味やボランティアをしている時の
気持ちなどについて話してもらいました。

参加者の感想

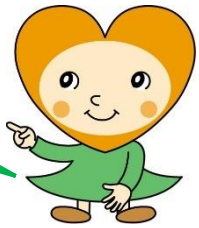
- 今日のクラブに参加して、まだあんまり障がい者の気持ちは分からなかったけど、こんな障がいがあるんだなと分かりました。（中央小６年：小山　永貴）
- お話を伺って、ボランティアをしていくことは、いろんな方の心を知って日々の暮らしがもっと濃くなるような感じがしました。（保護者　鳥毛　こずえ）
- ボランティアというと、大きなことをイメージしてしまいますが、ゴミを拾うなどちょっとしたことでもボランティアになると聞き、少し敷居が低くなりました。（保護者　中森　苑華）

活動日時	会　場	ボランティア活動の内容	お話ししてくれた人	参加人数
①10月29日（土）10:40～10:50	能美市ふれあいプラザ	みんなが暮らしやすい地域ってどんなことだろう？	第４次能美市地域福祉活動計画こころに寄り添い合う人づくり委員会 委員長　津田 康則 氏	親子１０組２０人

第４次能美市地域福祉活動計画こころに寄り添い合う人づくり委員会委員長 津田 康則氏と一緒にイラストを見ながら、地域にはいろいろな人がいるということや、町の中で生活しにくいところ、困っていることなどについて考えました。

盲導犬を連れている人見つけたよ！

みんな、いろいろなことに“気付く”ことが出来たね♪



参加者の感想

- いっぱい発表できて良かったです。（宮竹小１年：柴木　凜音）
- 車椅子に乗っている人って大変なんだな。（浜小２年：山口　右恭）

活 動 日 時	会　場	ボランティア 活動の内容	お話してくれた人	参加 人数
①10 月 29 日 (土) 10:50～11:30	能美市 ふれあいプラザ	地域にある福祉施設の取組みを知ろう 障がいのある方の思いを知ろう	社会福祉法人　泰耀 サンサポートさらだ ｻﾌﾞｴﾘｱﾏﾈｰｼﾞｬｰ 東藤 歩 氏	親子 １０組 ２０人

(社福)泰耀　サンサポートさらだ
サブエリアマネージャー　東藤　歩氏より
障がいのある方々が通う施設の紹介があり、
施設で取組んでいる箱折りの指導をして
もらいました。
また、動画を通して障がいのある子どもを
育てる保護者の方の思いにふれることが
できました。

片手で箱折りする人もいる
って聞いたけど、
やってみると、難しいなあ。

見て、聞いて、体験して、
いろんな事を学べたね！

参加者の感想

- 今日はいろんな障がいのある人のことを楽しく学べて良かったです。これから障がいのある人には声を掛ける、それを自分の中で大事にしていきます。
（福岡小５年：中西　啓人）

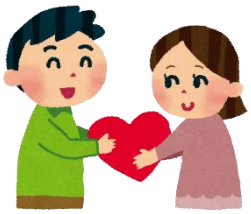
- 自分にとっての当たり前が当たり前ではない人がいるんだと改めて感じ、今後は勇気を出し声を掛けようと思いました。（保護者　柴木　かおり）

- 実際に重度の障がいを持つ人を見かけた時に「お大事に」と声を掛けるのはためらわれると思いました。気分を害されていないか？と思いました。しかしこういう思いが心のバリアなのかもしれませんね。（保護者　中西　紗重）

活 動 日 時	会　場	ボランティア 活動の内容	お話してくれた人	参加 人数
②11 月１２日 （土） 10:00～11:30	能美地域活動 センターはまかぜ	障がいのある方々の お仕事を知ろう 一緒に手作り作業を 体験してみよう！	社会福祉法人 なごみの郷 支援部長 高田 茂 氏 施設利用者の方々	10 組 23 人

(社福)なごみの郷　支援部長　高田　茂氏より、施設の紹介してもらいました。その後、利用者の皆さんと一緒に「ねずみくんの気持ち」を見て、思いやりの気持ちについて考え話し合いました。

みんな、どんなことを感じたのかな？



参加者の感想

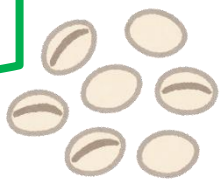
- どんな相手でも思いやりをもって、たすけ合うことがわかりました。
（和気小４年:林　勇友）

- ねずみくんの気持ちを見て、違いがあって、みんな違って、魅力があって、協力しないといけないなと思った。（中央小６年：小山　永貴）

- 我が子にも人の気持ちを考えられる子になってほしいです。大人が手本にならないとですね。助け合って生きていってもらえると嬉しいです。
（保護者　柴木　かおり）

- 相手の気持ちを考える時に、まず自分の気持ちを考えて、と言われたことが印象深かったです。思いやり、行動できるように勇気を大事に出来たらいいです。
（保護者　鳥毛　こずえ）

４グループに分かれて、利用者のみなさんと
一緒に作業体験をしました！



１グループ
名刺作り

２グループ
大麦商品作り

３グループ
お菓子箱作り

４グループ
小物雑貨作り

作った製品はお土産に頂きました♪
お家の人にも伝えたよ！！

参加者の感想

- 体験してみて、難しかったけど、印刷とかすごくて楽しかった。
（中央小６年：小山　永貴）
- 感じたことは大麦の作業は結構むずいなって感じました。（浜小２年:山口　右恭）
- 箱作る人は大変なんだなと思いました。（中央小３年生：西本　龍之介）
- 楽しかったし、もっとやりたかったです。次も楽しみです。
（湯野小３年：服部　叶会）
- とても丁寧に教えてくれたので、ワクワクドキドキ心から楽しんで
体験できました。（保護者　金田　ひとみ）

活動日時	会　場	ボランティア活動の内容	お話してくれた人	参加人数
③11月26日（土）10:00～10:55	能美市ふれあいプラザ	高齢者疑似体験や車いす体験をしてみよう 高齢者施設の利用者の方々と交流してみよう	社会福祉法人　湯寿会 生活相談員 小西　好範 氏 施設利用者の方々	10組 21人

社会福祉法人 湯寿会 湯寿園生活相談員 小西　好範氏より、高齢者の方々を支援する施設の取組みや車いす介助のポイントを解説してもらいました。

～車いす体験～
お父さん、お母さんを乗せて、車いすの介助体験をしました。

～高齢者疑似体験～
利き手でない方の手で豆つまみをし、自分の思い通りに動かしにくいという感覚を知りました。

どんなことを意識して、注意すればよいのか、わかったね!!

参加者の感想

- 高齢者の方たちは車いすに乗って生活していて、どこにいくか分からなかったら怖いという事が感じられました。施設の人はこの車いすの人のことをよく理解してあげて、いろいろ気をつかってあげて安全・安心を大切にしてあげることがすごいと思いました。ぼくも何かしら出来る事で、この仕事をやるとき、このことを大事に頑張ります。（福岡小５年：中西　啓人）
- 箸を持つときは、今は普通だけど、利き手で持てなくなったら大変。その人たちが多いと知った。（福岡小３年：中西　美晴）
- 実際、車いすに乗ってみて（重いのに動かしてくれてありがとう）という思いになりました。お箸の左づかみも大変でした。（保護者　亀田　美雪）

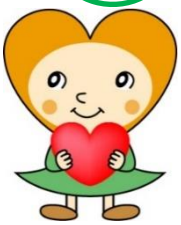
高齢者施設の利用者の方々と交流してみよう

＜直接ふれあえないけど、Zoom でつながったよ！＞

施設内の様子を見たり、利用者のみなさんに質問するなどをして、画面を通して交流しました。
そして、コロナ禍の今、できることを考えてみました。
みんなから「手紙が書きたい」という意見がでて、
カードを作りを行いました。

活 動 日 時	会　場	ボランティア活動の内容	お話してくれた人	参加人数
③11 月 26 日（土）10:55～11:30	能美市ふれあいプラザ	押し花カード作り～利用者の皆さんに届けよう～	押し花インストラクター 岡田　節子　氏 米田　真知子 氏	10 組 21 人

メッセージを
いっぱい書き込んで
施設の皆さんに
届けました！



参加者の感想

- 交流して楽しかった。（浜小２年：山口　右恭）
- みんな笑顔でいいと思った。（湯野小３年：田路　周一）
- お話しした高齢者の方が何才か、わかって良かったです。（中央小１年：鳥毛　のわ）
- 皆さん良い笑顔をされているなと思いました。子供たちの姿をもっと見せてあげたいと思いました。（保護者　服部　由香里）
- 皆さんの笑顔を見られると嬉しいと感じました。その笑顔のために仕事をされているのはすごくいいなと思いました。（保護者　中森　苑華）

活 動 日 時	会　場	ボランティア活動の内容	参加人数
④12 月 10 日 （土） 10:00～11:05	根上総合文化会館	障害者週間事業のイベントに協力しよう 歳末助けあい街頭募金活動	親子 10 組 20 人

ボランティア頑張ってね！

『障害者週間事業』とは、
障がいについて理解を深めたり、
みんなが共に暮らす地域のことを
学ぶために能美市が開催
しています。

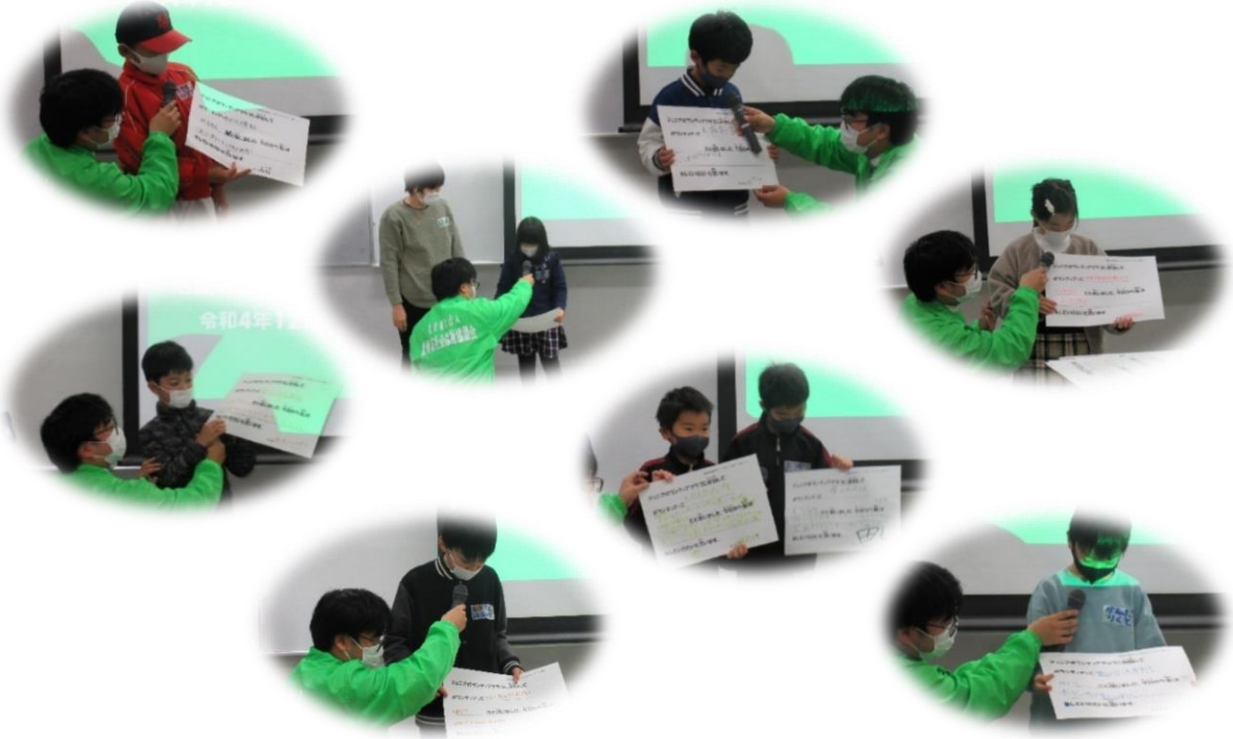
歳末たすけあい募金に
ご協力お願いします！

活動中は、いろいろな方から
声をかけてもらい、募金活動や
体験活動を通して、地域の温か
さを感じることができました！

当日の募金は、
8,263 円でした。

活 動 日 時	会　場	ボランティア活動の内容	参加人数
④12 月 10 日 （土） 11:10～11:30	根上総合文化会館	みんなで体験をふりかえろう！	親子 10 組 20 人

ボランティア活動をふりかえって、これから取り組みたいことを親子で話し合い、
宣言シートに書き込み発表しました。自分が出来る事を宣言したことで、
今後も継続してボランティア活動を頑張っていこうという意欲が高まったようでした。



みんなは、体験を通して感じたことを元気いっぱい発表してくれました！お互いの発表を聞き、ボランティア活動の大切さを感じたようでした。
これからも、“自分にできること”にチャレンジしてみましょう!!
宣言文はP13、１４です。

活動を通じて、「ボランティア」について、感じたこと！
これから、私は「●●していきたいこと」を発表しました。

・ボランティアってたのしいかつどうだと感じました。
今日から私はたのしくボランティアをしていきたいと思います。
（浜小学校　１年　中森　夢乃）

・ボランティアってほんの少しの心配りだと感じました。
今日から私は心配りをしていきたいと思います。
（保護者　中森　苑華）

・ボランティアって楽しいし、人だすけのことだと感じました。
今日から私はボランティアをいっぱいしていきたいと思います。
（浜小学校　２年　金田　陸人）

・ボランティアって人を笑顔にしてあげられる事だと感じました。
今日から私は皆が笑顔になれる様に出来ることをしていきたいと思います。
（保護者　金田　ひとみ）

・ボランティアって人だすけだと感じました。
今日から私はいっぱい人だすけをしていきたいと思います。
（浜小学校　２年　山口　右京）

・ボランティアって難しい事ではなく、身近にあるものだと感じました。
今日から私は自分に出来る事を、少しずつしていきたいと思います。
（保護者　山口　慶美）

・ボランティアって相手の気持ちを考えてこうどうすることだと感じました。
今日から私は人だすけをしていきたいと思います。
（福岡小学校　３年　中西　美晴）

・ボランティアって人と人を思いやり、助け合う、大事なことだと感じました。
今日から私はぼ金やお年よりの方たちのおてつだいをしていきたいと思います。
（福岡小学校　５年　中西　啓人）

・ボランティアって相手の大変さを想像することだと感じました。
今日から私は何が自分にできるかを考えた行動をしていきたいと思います。
（保護者　中西　紗重）

・ボランティアって楽しかったです。ボランティアってたいせつだと思いました。
今日からぼくはいろんな人のやくにたつようなことをしていきたいです。
またおてつだいをしたいと思います。
（湯野小学校　１年　田路　恒久）

・ボランティアって楽しかったです。ボランティアってたいせつだなーと感じました。
今日からぼくはいろんな人のやくにたつことをしていきたいです。
またおてつだいをしたいと思います。
（湯野小学校　３年　田路　周一）

・ボランティアって大変な事もあるけど、人の役に少しでも立てるんだと感じました。
今日から私は困っている人がいたら、手助けをしていきたいと思います。
（保護者　亀田　美雪）

・ボランティアって大切なことだし、とてもおもしろいことだと感じました。
大人になったら、ボランティアに入りたいです。
（湯野小学校　３年　服部　叶会）

・ボランティアって自分もみんなも元気にするものだと感じました。
今日から私は誰かを元気にするために頑張りたいと思います。
（保護者　服部　由香里）

・ジュニアボランティアクラブに参加して
ボランティアって楽しいなと思いました。そしてたいへんだと感じました。
今日から私は人のやくに少しでもたつことをしていきたいと思います。
（辰口中央小学校　３年　西本　龍之介）

・ボランティアってたすけあいだと感じました。
今日から私はしょうじょうのある人たすけあいをしていきたいと思います。
（宮竹小学校　１年　柴木　凜音）

・ボランティアってやろうと思ったら、すぐできると感じました。
今日から私はこまっている人がいたら、たすけてあげようと思います。
（和気小学校　４年　林　勇友）

・ボランティアって小さなことでもやってみることが大事だと感じました。
今日から私はできることを、すぐにやってみることをしていきたいと思います。
（保護者　林　友理）

今回の体験をきっかけに、いろいろな福祉・ボランティア活動に
参加してみてください。
また、「地域にはいろんな人がいて、共に皆がしあわせに暮らすためには
どうしたらよいか」ということを考えてみてください。
ご参加ありがとうございました♪

令和４年度　能美市ジュニアボランティアクラブ会員名簿

番号	参加児童名	学校	学年	保護者名
1	中森（なかもり）　夢乃（ゆめの）	浜小学校	１年生	中森（なかもり）　苑華（そのか）
2	金田（かねだ）　陸人（りくと）	浜小学校	２年生	金田（かねだ）　ひとみ
3	山口（やまぐち）　右恭（うきょう）	浜小学校	２年生	山口（やまぐち）　慶美（よしみ）
4	中西（なかにし）　美晴（みはる）	福岡小学校	３年生	中西（なかにし）　紗重（さえ）
	中西（なかにし）　啓人（はるひと）		５年生	
5	田路（とうじ）　周一（しゅういち）	湯野小学校	３年生	亀田（かめだ）　美雪（みゆき）（祖母）
	田路（とうじ）　恒久（こうき）		１年生	
6	服部（はっとり）　叶会（かなえ）	湯野小学校	３年生	服部（はっとり）　由香里（ゆかり）
7	西本（にしもと）　龍之介（りゅうのすけ）	辰口中央小学校	３年生	西本（にしもと）　美由紀（みゆき）
				西本（にしもと）　絹江（きぬえ）（祖母）
8	鳥毛（とりげ）　のわ	辰口中央小学校	１年生	鳥毛（とりげ）　こずえ
9	小山（おやま）　永貴（はるき）	辰口中央小学校	６年生	小山（おやま）　英司（えいじ）
10	柴木（しばき）　凜音（りん）	宮竹小学校	１年生	柴木（しばき）　かおり
11	林（はやし）　勇友（ゆうと）	和気小学校	４年生	林（はやし）　友理（ゆり）

（敬称略）

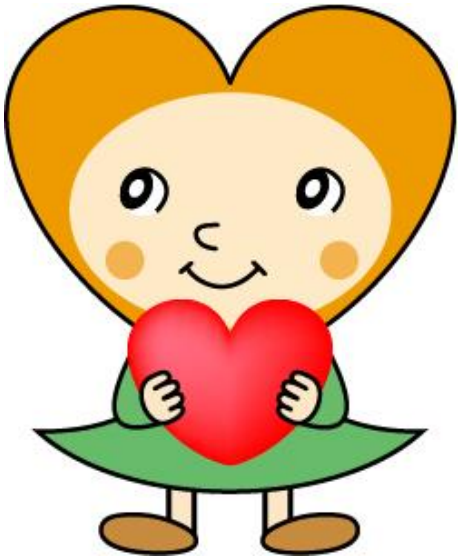
♪編集後記♪

今年度のジュニアボランティアクラブの活動に際し、市内小学校をはじめ、地域で様々な活動を行う実践者の方々や市内の社会福祉法人の皆様に、多大なご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございました。また、ZOOM や動画を活用し工夫して、様々な方々とふれあうことができました。そのことで、「私たちの地域にはいろんな人が共にいる」ということを感じることができました。

この活動をふりかえって、子どもたちは楽しみながら「たすけあいや思いやりの大切さを実感し、これからは人の役に立つことをしたい」「ボランティアはやろうと思えば、すぐできること」という力強い言葉も聞くことができました。子どもたちは自分なりにしっかりと考えてくれたようです。

今後とも、ジュニアボランティアクラブの活動へのご支援を何卒よろしくお願いします。

押し花カードを受け取られた方々は、大変喜ばれていました。



地域福祉推進のマスコット
のみんちゃん

令和４年度
能美市ジュニアボランティアクラブ
チャレンジ記録

令和５年３月発行

・社会福祉法人能美市社会福祉協議会

ホームページ http://www.nomi-shakyo.jp/

・能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター

ホームページ http://www.nomi-shakyo.jp/vc/